

尾山ゼミ新歓資料

1. 尾山先生

1. 尾山先生

- ご専門

ゲーム理論、経済理論(主に応用ミクロ)

- 担当授業

ミクロ経済学 I・II、数学 II

(昨年度は上級ミクロ経済学 I も)

1. 尾山先生

●ご趣味

毎週金曜の午後は院生とフットサルをなさっています。(研究室にはギターもありました！)



2. 内容

2. 内容

●内容

2020年度は数学書の輪読の予定です！

.....でも数学書の輪読って難しそう

→めちゃくちゃゆっくり読みます！

『重要なのは、「100%理解した!」という経験を積むこと. 』(尾山先生談)

2. 内容

●内容

本年度は数学書の輪読をします。
テキストは初回ゼミ時にアンケートを取る
予定です！
以下が候補です。

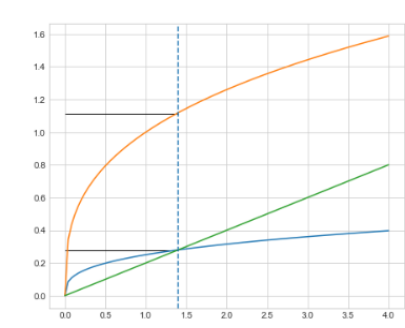
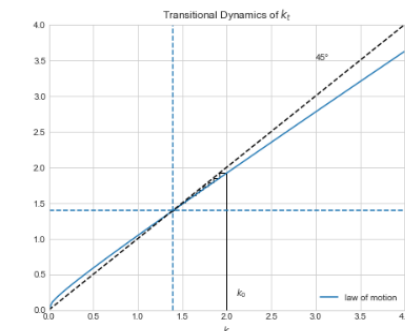
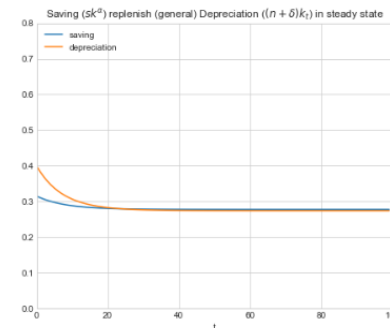
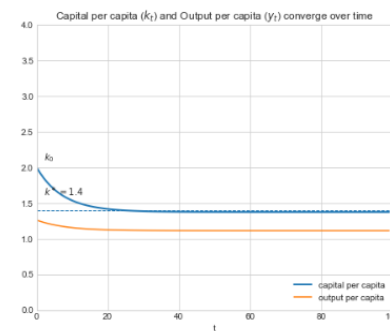
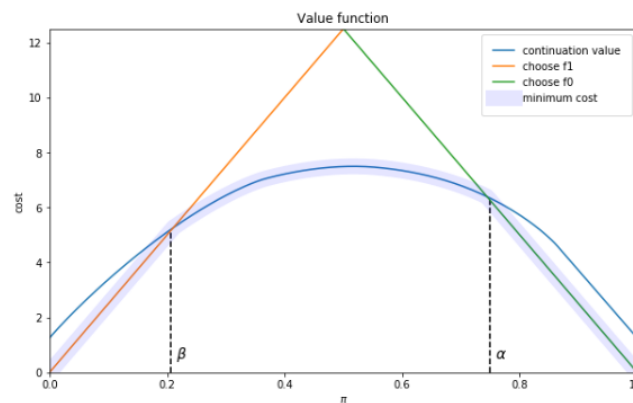
- D. Gale, The Theory of Linear Economic Models, 1960
- R. T. Rockafellar, Convex Analysis, 1970
- R. V. Vohra, Advanced Mathematical Economics, 2005

2. 内容

● 内容

ちなみに、2019年度はPythonを用いて様々な経済理論(ミクロ・マクロ・金融全般)を学びました。(2021年度は未定)

```
ax.plot(wf.L0_grid, cost_L0, label='choose f1')
ax.plot(wf.L1_grid, cost_L1, label='choose f0')
ax.plot(wf.L0_grid, cost_L0, label='choose f0')
ax.plot(wf.L1_grid, cost_L1, label='choose f1')
ax.plot(wf.L0_grid, cost_L0, label='minimum cost')
ax.annotate(r"$\beta$", xy=(beta + 0.01, 0.5), fontsize=14)
ax.annotate(r"$\alpha$", xy=(alpha + 0.01, 0.5), fontsize=14)
plt.vlines(beta, 0, beta * wf.L0, linestyle="--")
plt.vlines(alpha, 0, (1 - alpha) * wf.L1, linestyle="--")
ax.set(xlim=(0, 1), ylim=(0, 0.5 * max(wf.L0, wf.L1)), ylabel="cost",
       xlabel="$\pi$", title="Value function")
plt.legend(borderpad=1.1)
plt.show()
```

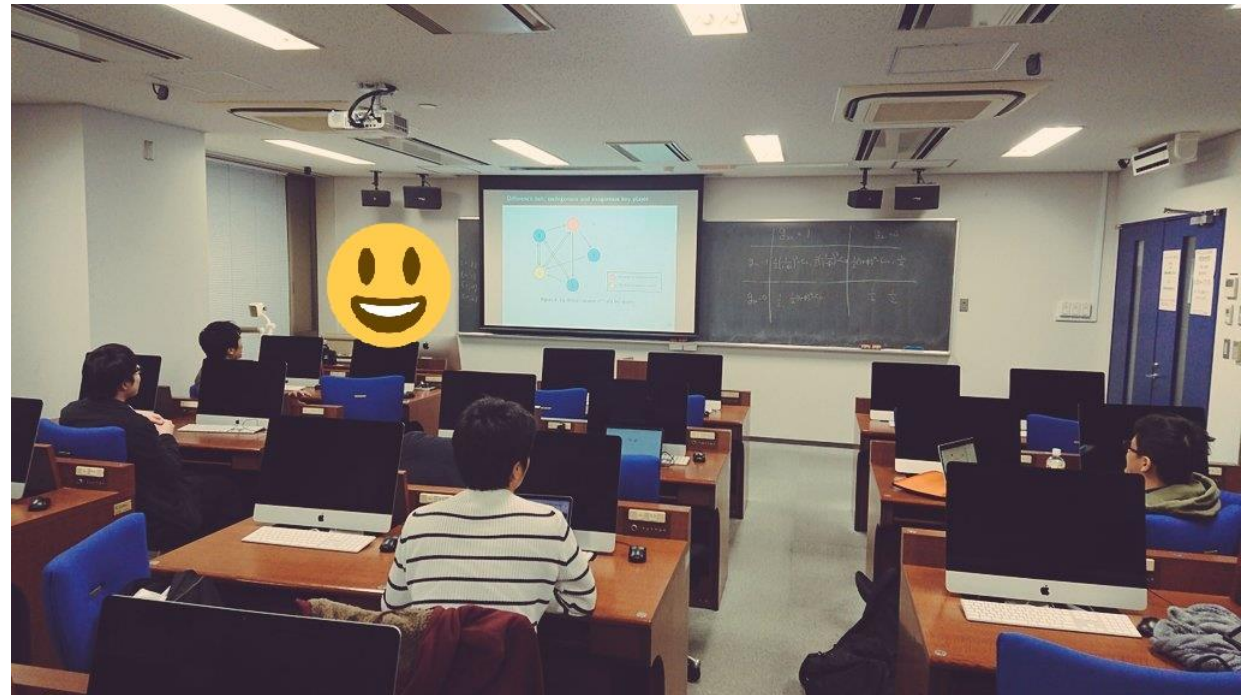


3. 雾田气

3. 雰囲気

●ゼミの雰囲気

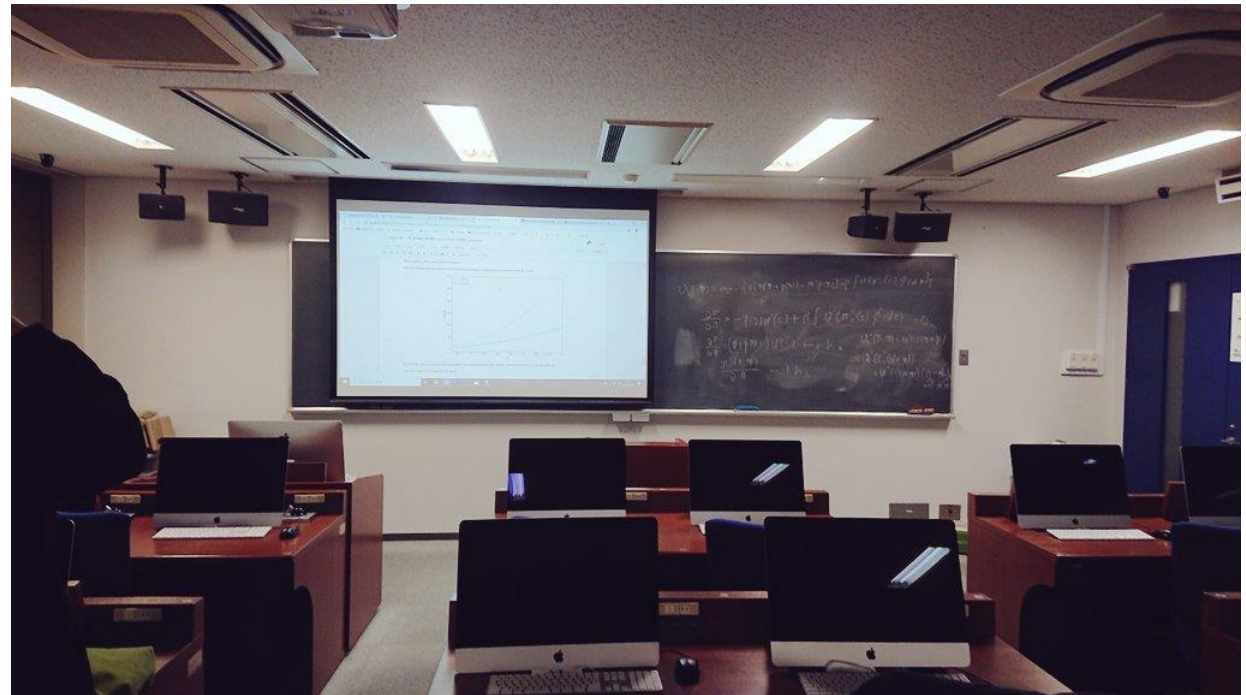
基本一回の授業につき一人発表です。
発表中はみんな静かに聞いていますが、
発言はかなりしやすいです。
飲み会もあり、ちゃんと仲良しです。



3. 雰囲気

●ゼミの雰囲気

先生は発表を真剣に聞いてくださり、所々でコメントも下さります。また、ゼミ生が分からない箇所を質問すると、分かるまで非常に丁寧に教えてくださります。



4. Q&A

4. Q&A

●他のゼミとの違いは？

→以下に挙げておきます.

- ・ゼミや飲み会で院生と仲良くなれる
- ・先生がゼミ生育成を意識してくださるので、かなり丁寧に教えていただける
- ・合宿でめっちゃフットサルをする
- ・授業以外で数学を真面目に学べる
- ・(2019年度は)プログラミングで経済理論を広く(しかも浅くないです)学べる
- ・少人数講義であること(申込時の制約がない)

4. Q&A

●そんな難しい数学やる必要ある？

→あります！経済理論をより厳密に分析するときには必要となってきます。将来研究をしようと考えている人には不可欠なツールです。

●人数は？

→2019年度は合計で6人(女子1人)でした。

今年はずっと入ってほしいです……

(院生や4年生も大歓迎です！)

4. Q&A

●ダブゼミは可能？

→可能です！むしろほとんどの人はダブゼミしています。週一なので、そうそうキャパらないと思います。

●サブゼミはある？

→ありません。現在のところ予定もしていませんが、要望によってはやってもいいかなと思ってます。

4. Q&A

●負担重い？

→発表直前の土日はちょっと忙しいですが、それ以外は忙しくありません。セメスターごとの発表回数は今は分かりません.....(2019年度はセメスターに2,3回)

●事前知識は不要？

→駒場ミクロ・マクロが分かれば大丈夫です！

5. 最後に

5. 最後に

●選考

▶ 募集人数

3・4年生合わせて10人程度

▶ 提出書類

- ▶ 学部所定の申込書類(専門科目等の成績表を含む)

- ▶ 駒場(教養学部)の成績表

- ▶ 自己紹介・志望理由等をまとめたもの(形式・分量自由)

Eメールアドレスを記しておいてください

- ▶ 「少人数講義(尾山Ⅰ)」(S1S2)と「少人数講義(尾山Ⅱ)」(A1A2)の双方に申し込むこと

▶ 大学院生の参加歓迎

希望者はEメールで連絡ください

(他学部・他大学の学生も)

皆様のご参加
お待ちしております！

QRコード



Twitter



HP